



IIDA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

飯田市立病院

News

NO. 91
2023.Autumn



2p 院内防災訓練について

3p DMATについて

4p 5p ねっとわーく
紹介受診重点医療機関になりました
みやじま歯科医院

面会について

6p がん相談支援センターからのお知らせ

7p 話題の広場
夏休み特別講座 看護師のお仕事の話
飯田下伊那地域糖尿病療養指導士

8p レントゲン博士の独り言

患者さんの声

新任医師の紹介

今宮郊戸八幡宮秋季祭典

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- ①私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- ②私たちは、患者さん中心の医療を実践します
- ③私たちは、地域の保健、医療、介護、福祉機関と密接に連携します
- ④私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上とともに、職員が誇りややりがいの持てる職場をつくります
- ⑤私たちは、公立病院として、よりよい医療を提供し続けるために、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意 をもって医療を実践します

関東大震災から100年

本部と現場をつなぐ情報共有!!

DMAT隊監修の実動訓練



本年度は、令和5年9月3日(日)に災害対策部のDMAT(災害派遣医療チーム: Disaster Medical Assistance Team)メンバーが主体となり、総勢110名が参加しての院内防災訓練を実施しました。

昨年度に策定した機能継続計画(BCP)に則り、夜半に大きな余震があり既に本部設営が完了しているという状態から、アクションカードに従って、各部署が動き出すところから訓練を開始し、本部活動運営訓練では情報連携部門、院内管理部門、新設部門、職員管理部門が情報を共有し、傷病者を受け入れるところまでを実施しました。また、新設部門展開訓練では、トリアージエリア、赤エリア、黄エリア、現場指揮所に模擬患者を入れて、実動に沿った訓練を行いました。

コロナ禍で実施できなかった多数傷病者の受け入れ実動訓練が実施できたことや、傷病者情報を各部門や本部とオンラインで共有できる環境で連携できたことは収穫でした。また、事前に訓練概要を動画で配信したり、実動訓練前後に話し合いの時間を設けたりしたことで、参加者が訓練に参加しやすくなり、多くの意見が出たことで、次年度に繋がる良い訓練ができました。

飯田市立病院 副院長 川上 善久

(災害対策部会 副会長:
災害対応訓練担当リーダー)



飯田市立病院

DMAT隊について

DMATとは

DMATとは、災害発生直後の急性期に活動を開始できる機動性を持った、専門的な研修・訓練を受けた医療チームのことです。

基本1チーム医師1名、看護師1～2名、業務調整員1～2名で構成されます。

DMATの活動について

DMATは全国各地のDMAT隊が参集し、協働します。小さなチーム(1隊5、6名)の集合体が有効に活動するためには、情報共有と組織化が必要となります。そのためにDMATの活動の基本原則として「CSCATTT」があります。

DMATはCSCATTTに基づいて被災地の医療体制を支援します。

C : Command & Control ▷ 指揮と連携

S : Safety(Self,Scene,Survivors) ▷ 安全(自分、現場、生存者)

C : Communications ▷ 情報伝達

A : Assessment ▷ 評価

T T T : Triage Treatment Transportation ▷ トリアージ 治療 搬送

DMATの主な活動としては、本部活動、病院支援(診療支援、病院避難支援)、現場活動(救護所、救助現場)、地域医療搬送、広域医療搬送(機内活動、SCU活動)、避難所救護所活動、その他があります。

DMATによる災害医療活動の原則は

- 1 災害拠点病院の拠点化・病院支援
- 2 一般病院の病院支援
- 3 社会福祉施設の施設支援、救助現場の救助支援
- 4 診療所、避難所、孤立集落支援

大規模災害発災時

県庁にDMAT調整本部、被災地にDMAT活動拠点本部、DMATが参集する参集拠点を設置します。続いて被災地の災害拠点病院を支援、拠点化を図ります。次に地域の一般病院を支援します。その後被災地の社会福祉施設や避難所、救護所、診療所支援などを行います(被災地の医療ニーズに沿った支援を行います)。

DMAT登録者

DMAT登録者は、厚生労働省等が実施する「日本DMAT隊員要請研修」を終了し、または同等の学識・技能を有するものとして厚生労働省から認められ、厚生労働省に登録されたものである。DMAT登録者にはDMAT隊員証が交付される。DMAT登録者は、災害急性期にDMATとして派遣される資格を有する。

また、院内の防災訓練や災害時対応研修などの講師役や見本役もやっています。

飯田市立病院 救急科部長 小林 尊志



飯田市立病院は10月1日から 紹介受診重点医療機関になりました

紹介受診重点医療機関とは？

かかりつけ医などから紹介状を持って受診いただくことに
重点をおいた医療機関です。

手術・処置や化学療法などを必要とする外来、
放射線治療などの高額な医療機器・設備を必要と
する外来などを行います。

※紹介状なしで来院された場合は、一部負担金（3割負担
等）とは別の「特別料金」がかかります。



紹介状を用いた場合の受診のながれ



- ◎かかりつけ医（地域の医療機関）を受診後、飯田市立病院での診療が必要と判断された場合、紹介状が発行されます。
- ◎検査や治療が一段落した後、飯田市立病院からかかりつけ医への紹介状を発行します。
- ◎医療機関どうしの役割分担により、適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮などが期待されます。

ご家族の皆様へ「面会について」

- ご家族の皆様へ「家族証」を発行しますので、面会時や面談時、付き添いの際には、必ず「家族証」の着用をお願いします。
- ご家族以外の面会をご遠慮ください。
- 面会は1日に3名まで、面会時間は14：00～19：00の間で15分以内となります。
- 1週間以内に発熱、下痢、嘔吐など、体調不良のある場合は、病棟には入らないでください。
- 原則として、中学生以下のお子さんは面会できません。
- 感染症の拡大状況によって、さらに制限する場合があります。
- 救急病棟、ICU、周産期センターについては、各病棟にお尋ねください。





登録医とは…

共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

みやじま歯科医院

診療科目	歯科
院長	宮島 平一
所在地	〒399-1801 下伊那郡泰阜村温田8345-13
電話番号	0260-25-2007
往診	近隣のみ対応
駐車場	あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	休	○	○	休	休
14:30~18:00	○	○	○	休	○	○	休	休



【歯科医院紹介】

この度は、登録医紹介コーナーの「ねっとわーく」に当地域の歯科医院へも寄稿の機会をいただき感謝申し上げます。

日頃より貴院歯科口腔外科へ患者さんを紹介できることは飯伊地域の歯科医院にとって大変心強く、安心安全な歯科医療に欠かすことのできない体制であると強く感じております。

当院は平成4年にJR温田駅前に開院し山間へき地であっても最新の設備と技術を提供できるよう努め、信頼できるスタッフとともに丁寧な治療を心がけておりました。以前より歯科医院過剰と言われ全国的にはコンビニの店舗数よりも多い状況ですが地域偏在が顕著であり、近隣の自治体にも歯科医療機関のないいわゆる無歯科医地域があります。

周辺地域の皆さんの健康長寿の源となる「食べ

る」を維持し、一人でも多くの方のQOL、食の楽しさを支えていけるよう微力ではありますが地域に根ざした診療を目標に頑張りたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



宮島院長(中央右)とスタッフの皆様

【家族証について】

- 入院時に病棟でご家族に「家族証」を3枚お渡しします。
- 「家族証」のない方は、原則として面会できません。
- 「家族証」はご家族で管理して頂きます。
- 「家族証」は退院時に回収しますので、3枚をまとめて病棟へ返却してください。

【面会時の注意】

- 面会する前には必ず手洗い(手指消毒)を行い、病院内(個室含む)では必ずマスクの着用をお願いします。
- 可能な限りデイルームのご利用をお願いします。
- 大部屋での面会はカーテンを閉めてください。
- 面会時の飲食は禁止です(デイルームを含む)。

※時間帯により面会時にスタッフが対応できない場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

がん相談支援センター からの お知らせ



これまでオンラインで開催していましたが、今年の7月より**対面での開催**を行っています。
予約は不要です！

がん相談支援センターではこんなこともやっています!!

◎がんサロン結^{ゆい}

**【開催日】 第1水曜日
15:00～16:00
(1月のみ第2水曜日)**

始めに当院スタッフによるミニ講座を行います。
そのあとはフリートークをどうぞ。

話してみませんか？
病気を通じて経験したこと、不安や悩みの共有、交流・情報交換の場です。
がん患者さんやご家族、医療福祉関係者の方など、どなたでも参加可能です。

日程	内容	講師
10月4日(水)	がんと運動	理学療法士
11月1日(水)	がんと画像検査	放射線技師
12月6日(水)	がんの転移について	がん薬物療法専門医師
令和6年 1月10日(水)	周りの人とのコミュニケーション	公認心理師
2月7日(水)	最新の放射線治療	がん放射線療法看護認定看護師
3月6日(水)	がんに関する感染症と抗菌薬	薬剤師

今年度は患者さんから事前に講座内容の希望を伺い、要望の多かったものを実施予定です。

◎社会保険労務士による無料相談会

【開催日】 第3水曜日 (3月のみ第2水曜日)

令和5年度下半期の予定 【13:30～16:30】 おひとり様 1時間程度		
10月18日(水)	11月15日(水)	12月20日(水)
令和6年1月17日(水)	2月21日(水)	3月13日(水)

雇用保険、傷病手当金、障害年金など、病気の治療にあたって必要な、雇用に関わる各種制度などについてご相談いただけます。



※予約優先

◎ハローワークによる無料相談 (長期療養しながら働きたい方へ)

【開催日】 第2木曜日

令和5年度下半期の予定 【12:30～14:00】 おひとり様 30分～1時間程度		
10月12日(木)	11月9日(木)	12月14日(木)
令和6年1月11日(木)	2月8日(木)	3月14日(木)

ハローワーク松本より、「就職支援ナビゲーター」が当院に出張。能力適正や病状・治療状況を考慮した就職支援を行います。
必要によっては応募書類の作成や面接のアドバイスなども実施しています。

※完全予約制
当院におかけの方
対象です



ご興味のある方、ご参加やご相談を希望される方は下記までお気軽にお問合わせください!!

ご相談のご予約・お問い合わせは…

《飯田市立病院 がん相談支援センター》

…がんに関する様々な相談に、専門の認定看護師や医療ソーシャルワーカーが対応しています。
お気軽にご相談ください。

受付時間 平日 8:30～17:15 直通電話 0265-21-2010

FAX 0265-21-1236 メール gansoudan@imh.jp 場所 130 がん診療・緩和ケアセンター 内

上村・南信濃両公民館より、夏休み子ども見守り事業「自磨の時間」として出前授業の依頼があり、看護師4名が南信濃学習交流センターに伺いました。夏休み最終日にも関わらず、小中学生総勢22名の参加があり、キャリア教育の視点で、医療従事者の一員である看護師の役割や仕事の紹介をさせていただきました。

出前授業の後半には「体温測定」「脈拍測定」「血圧測定」「点滴管理」の4つのブースに分かれ、体験学習を取り入れました。子ども達は、初めての体験に戸惑いながらも目を輝かせ、興味深く参加し、中学生が小学生に教えている姿もみられ、微笑ましい時間でもありました。講座後の質問コーナーでは、「1日の小児科の患者数は?」「どんな手術の患者さんが多いのか?」「1回の入院の期間は?」等、たくさんの質問があり、子ども達の医療職への関心度が高いことを知ることができました。このような出前授業が子供たちの将来の職業選択のきっかけ作りとなるように、今後も機会があれば協力をして参ります。



飯田下伊那地域 糖尿病療養指導士(LCDE)とは?

飯田下伊那地域 糖尿病療養指導士(LCDE)とは、より患者さんと近い距離感で地域社会に根ざしたサポートや活動を行える医療スタッフのことです。

糖尿病を早期に発見し合併症の進行を食い止めるためには、地域全体を巻き込んだ予防活動が必要です。医師やそれぞれの職種の地域糖尿病療養指導士が、糖尿病の予防、発見後・合併症発症後の教育指導などいろいろな段階での指導にあたれば、多くの患者さんたちが間違った方向を選択せずに、適切な時期に、適切な生活習慣の指導や医療を受けられるようになると考えられます。

年5回の研修会受講後に、レポートの提出、そして試験を受け合格すると、糖尿病療養指導士認定となります。認定後も定期的にスキルアップのための研修会を企画します。

興味・関心のある方は、「飯田下伊那地域 糖尿病療養指導士育成会のホームページ」をご確認ください。

これから仲間を増やして一緒に活動をしていきましょう。



研修会で劇から指導方法を学ぶ様子



認定のための研修会の様子



近くの「かかりつけ医」を持ちましょう。市立病院へ初診で受診される際には、かかりつけ医からの紹介状をお持ちください。



レントゲン博士の独り言

放射線治療装置 リニアックの紹介

リニアックとは、直線加速装置 (Linear Accelerator) の略称で、リニアックで電子を高速に加速させて発生した高エネルギーのX線や電子線を放射線治療に用います。当院では2018年2月より高精度放射線治療装置TrueBeam(バリアン社)が稼働しています。3種類のX線、5種類の電子線が使用でき、病気の種類や部位によってエネルギーの強さや放射線の種類を切り替えることにより、全身のあらゆる腫瘍に対応することができます。また、放射線ビームの出る照射ヘッドには厚さ5~10mmのマルチリーフコリメータ(MLC)と呼ばれる金属の板が120枚取り付けられており、これにより様々な形状にX線照射野を作ることができます。



マルチリーフコリメータによるX線照射野作成

この他、当院の放射線治療の特徴として以下の技術も行っています。

●IMRT(強度変調放射線治療)

主に前立腺がんや頭頸部がんなどに有用で、前述したMLCの動きなどをコンピュータで制御することで放射線に強弱を作り、正常組織のダメージを最小限に抑えて腫瘍部分に放射線を集中して照射する技術です。



画像誘導放射線治療

●IGRT(画像誘導放射線治療)

治療ビーム方向、その90度方向に取り付けられた画像取得装置によりX線撮影もしくはCT撮影を行い、治療計画時との位置誤差を補正しながら正確に治療を行う技術です。IMRT等の高い技術、位置精度が要求される照射法に必須です。

今年度装置のバージョンアップが行われ、定位照射なども今後行うべく予定です。

当院のご意見箱に頂戴した内容をご紹介します

患者さんの声



みなさんのおかげで無事退院することができました。

脚の痛みもなく元気になりました。本当にありがとうございました。

1人1人にお声がけしたかったのですが、そもいきませんので書面にて失礼します。

入院中、人を思いやる気持ちがいかに大事かつくづく痛感しました。

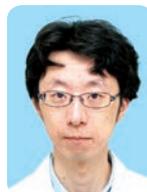
これからの人生に役立てたいと思います。

あ と が き

今年は猛暑続きで、7・8・9月と3か月連続して過去最高気温を記録して、「最も暑い夏」となりました。この猛暑の影響で、松茸は全く取れない為、松茸売り場にメロンや花が並んでいました。短い秋になりそうですが、紅葉を見ておいしい秋のごちそうを満喫したいと思います。

(編集委員 太田理香)

新任医師の紹介 (令和5年10月1日)



放射線治療科

伊奈 廣信

(いな ひろのぶ)

平成22年卒業

令和5年10月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



脳神経外科

猪俣 裕樹

(いのまた ゆうき)

平成29年卒業

令和5年10月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



歯科口腔外科

山田 憲司

(やまだ けんじ)

平成30年卒業

令和5年10月1日着任

前勤務病院

浅間山麓こもろ医療センター